

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
令和4年度 第3回理事会 (ZoomによるWeb会議) 議事録

1. **開催日時** 令和4年6月22日(金) 13:03~13:30
2. **開催場所** 公益社団法人薬剤師認定制度認証機構事務室 (Zoom Web 会議)
3. **出席者**
(理事) 赤池 昭紀、木澤 晃代、俵木 登美子、中垣 俊郎、林 昌洋、藤垣 哲彦
(13:08入室)、安原 真人、山田 勝士、山本 信夫、吉田 武美
(監事) 齊藤 勲
(事務局) 田中 美香、鈴木 春美
(円城寺大樹税理士事務所) 円城寺 大樹
(双方向の円滑で意思疎通が可能な手段 (Zoom Web 会議) により参加)

4. 議 案

審議事項

- (1) 第1号議案 令和3年度 決算報告書(案)の修正に関する件

5. 事前配布資料 (通信メールに添付)

- (1) 第1号議案 (1) 修正理由書(円城寺大樹税理士事務所)
(2) 令和3年度決算報告書(案)
(3) 令和3年度決算報告書(案)修正版

6. 議事概要

伊藤事務局長が欠席のため吉田代表理事が開会を告げ、理事名を挙げ出席者の確認を行った。理事総数15名中10名が出席で、定款第30条に基づく過半数に達しており理事会は成立していることを告げた。本日は、齊藤監事が出席されていることを確認した。

吉田代表理事の挨拶があり、緊急の理事会開催にも関わらず、日程調整にご協力いただき、開催出来ることに謝意を表した。本理事会の招集は、理事会規程第5条第5項を適用したことを述べた。引き続き、配布資料の確認を行った後、理事会規程第5条第3項により、代表理事が議長となり議事を進めた。本日は、円城寺大樹税理士事務所の円城寺氏が出席されていることを述べた。

《審議事項》

- (1) 第1号議案 令和3年度 決算報告書(案)の修正に関する件

議長より、円城寺氏に本議案に対する説明を求めた。円城寺氏が共有画面により、修正理由書に詳細を記載したが、内閣府公益認定等委員会への報告資料を整理していたところ、公益

認定基準のうち遊休財産の保有制限の計算に関して算定に誤りが見つかったことから、決算報告書（案）の修正をお願いする次第であると述べた。修正箇所は財産目録の金額で、みずほ銀行虎ノ門支店普通預金の残高 24,921,120 円の配分について、固定資産の基本財産を 5,650,000 円に 50,000 円増額し、流動資産の普通預金を 19,271,120 円に 50,000 円減額する修正をお願いしたいと説明した。これに伴い、貸借対照表等財務関連資料の金額が自動的に変更になるとされた。預金口座の残高証明上の問題は生じないとされた。

議長より、本説明に対して意見を求めたところ、公益認定のルールの説明の要望があった。円城寺氏から、修正理由書別紙 2-2「法人財務に関する公益認定の基準に係る書類について」に記載の 3 要件である 1. 公益目的事業の収支相償、2. 公益目的事業比率及び 3. 遊休財産額の保有制限の判定、について説明がなされた。今回は第 3 項の遊休財産の算定に、預かり金に対する案分計算がされていなかったことによる誤りが見つかり、修正をお願いすることになったと説明があり、了解された。

議長より、本修正に関して、齊藤監事へ監査についての質問があったが、当該預金口座の残高証明は確認しているので、改めて監査を行う必要はないとされた。

議長より、本議案に関して諮ったところ全員異議なく承認された。

議長より、本議案の承認をいただいたので、全社員に直ちに修正された決算報告書（案）を電磁的に送付すること、また、すでに書面表決書を提出された社員へは、別途の合理的な手段で再度書面表決結果の賛否を確認するとされた。

8. その他

齊藤監事より、社員総会用の資料として、本日承認された令和 3 年度決算報告書（案）修正版とともに、令和 4 年度補正収支予算書を全社員に送付することとされ、そのように対応するとの回答があった。

9. 閉会

以上の議事を終え、13 時 30 分に Zoom による Web 会議を閉会した。

上記の決議を明確にするため、定款第 31 条第 2 項に基づき、出席した代表理事および監事がこれに記名、押印する。

令和4年6月22日

代表理事 吉田 武美 印

監 事 齊藤 勲 印